

新エポキシ樹脂を用いたコンパクト型モールド変成器

◆ 概 要 ◆

モールド形変成器（変流器：CT，計器用変圧器：VT）は，主にキュービクル式高圧受電設備内に設置され，計測用または保護継電器用として使用されている。

近年の受電設備におけるニーズの一つとして盤巾寸法の縮小など省スペース化が求められており，それとともに内蔵される変成器についても小型化が求められている。そうしたニーズに応えるべく，新エポキシ樹脂を用いた小型，軽量のモールド変成器を開発した。

◆製品のラインナップ◆

・新エポキシ樹脂を用いた製品

		6kV	10kV	20kV
VT		リリース済	リリース予定 (2014 年)	リリース予定 (2014 年以降)
CT	巻線型	10kV 品で適用可	リリース済	リリース予定 (2014 年)
	貫通型	10kV 品で適用可	リリース済	—

◆ 特 長 ◆

・小型／軽量化

東光高岳にて開発した新エポキシ樹脂は，熱的負荷や過電流時の機械的応力に対して非常に高い耐熱性と耐クラック性を有する。これらモールド変成器は，この樹脂を用いることで樹脂厚の低減を行ったことと，内部構造，形状を一新することでさらなる小型／軽量化を実現している。

・生産性向上

新エポキシ樹脂は，従来の樹脂より硬化プロセスを短時間にすることが可能であるため，これによる生産性の向上や金型等の設備費の低減が図れる。

◆製品外観◆



CTD-1S

CTD-2S

CTD-3S

CWD-1

貫通型 CT と巻線型 CT

◆ 仕 様 ◆

・準拠規格：IEC60044-1
・共通仕様：50Hz 12/28/75kV
40VA 1.0/5P10

・貫通型 CT

形式：CTD-1S, CTD-2S, CTD-3S

仕様：300A ～ 3,000A 40kA1s

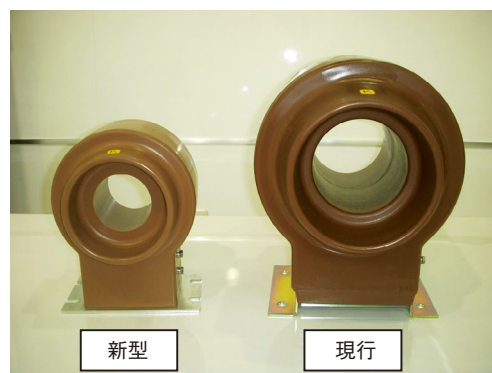
・巻線型 CT

形式：CWD-1

仕様：200A ～ 1,200A 25kA1s

◆新旧比較◆

・貫通型



貫通型 CT 比較

【現行からの比較】

容積：55 ～ 65%縮小 質量：35 ～ 60%低減

・巻線型



線型 CT 比較

【現行からの比較】

容積：約 55%縮小 質量：約 40%低減